

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ワンライフ牧の里スポーツパーク		
○保護者評価実施期間	2025年9月1日		2025年9月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	42	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	2025年9月1日		2025年9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年11月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	当事業所のスタッフは、元体育の先生やスポーツ経験豊富なスタッフが在籍しており、専門的な知識と経験を活かして、子どもたちが楽しく身体を動かせるプログラムを提供できること	スイミング・サッカー等の色々なスポーツを行っています。土曜日の個別スイミングではマンツーマンの指導を受けることができます。	新しいスポーツも取り入れていきたい。
2	朝礼時に支援プログラムの共有を行い、職員全員が最新の支援状況を把握し、質の高い支援を継続できることが強みです。	その際、前日の支援で得られた利用者の変化や反応も共有し、次の支援に活かせるよう意識しています。	その日の支援終了後に職員全員で振り返りの時間を設け、利用者の様子や反応、支援の成果などを共有し合うことで、職員一人ひとりが気づきを得られるようにしていきたい。
3	トランポリン施設やプールといった地域の施設を利用することで、利用者が多様な人々と関わりを持つ機会を大切にしています。	施設の方々に対してスタッフが率先して挨拶を行い、利用者と一緒に挨拶できるよう促しています。挨拶を通して、社会的マナーや人との関わりの大切さを学べるよう支援しています。	外出先でのマナーや挨拶の練習を継続的にを行い、利用者が自信を持って地域の方々と同関わるよう支援していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域や他の子どもたちお交流の機会が少ない点が課題となっています。	地域交流や他の子どもたちとの活動を行う際、事前の調整や準備に時間がかかるため、実施回数が限られています。また、活動先の選定や安全面の確認など、準備に関わる負担が大きいことも課題の一因となっています。	改善に向けての取り組みとして、一度に大きな交流行事を行うのではなく、まずは小さいイベントや合同活動などから段階的に取り組んでいきたいと思っています。
2	現状、保護者会や保護者同士の交流の機会が少なく、情報交換や相互支援の場が十分に確保できていません。	交流の機会が少ない要因として、日程調整の難しさや参加しやすい場の設定が十分でないことが挙げられます。	まずは小規模な保護者会や交流会を企画し、参加しやすい形での情報共有や意見交換の場を設けています。
3	他の事業所や学校、相談員と連携が十分でないと感じている。	共有するための時間や仕組みが確立されていないことが挙げられます。	日々の成長や気になる点を相談や情報共有を行い、関係者全員が状況を把握できる体制を整えることで、迅速かつ適切な支援を提供できるようにする。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		ワンライフ牧の里スポーツパーク				公表日	2025年11月1日				
		利用児童数				42		回収数		23	
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19	1	0	2		プログラムによっては、グラウンドや体育館での活動を行っている。			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	19	1	0	3		国に規定に基づいて職員を配置しております。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	1	0	4		利用者様が快適に過ごせるように、これからも配慮していきます。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	19	1	0	2		毎日清掃を行い、心地よく過ごせる環境をこれからも整えています。			
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	20	1	0	1		利用者様に合わせて、チーム分けやトレーニングのメニューを考えて支援しております。			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	21	0	0	1		公表している支援プログラムに加え、個別に保護者のニーズに合わせてプログラムの提供で支援させていただいております。			
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	22	0	1	0		今後は共通の目標に向けて協働しながら支援を行い、必要に応じて柔軟に計画を見直していきます。			
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20	0	1	2		今後はより、具体的な支援内容を設定していきます。			
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22	1	0	0		スタッフ間で情報共有を行い、計画に沿った支援が出来るよう工夫しております。			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	20	2	1	0	キャンプや野外活動がとて多く、他のデイサービスにないプログラムが多く、子どもも楽しみにしています。我が家はなかなか参加しませんが、色々なプログラムがあって、おもしろいと思います。	今後もプログラムの中身の部分を変更し、子ども達が飽きない工夫を行っていきます。			
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	2	7	7		他事業所と合同イベントを通して、地域の子とも達と関わる機会を設けていきます。			
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21	2	0	0		今後はより丁寧に説明してまいります。			
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21	0	0	1		今後はより分かりやすい説明を心がけてまいります。			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	1	5	8		今後は家族で参加出来るイベントの機会を設けて、情報共有等を行って行きたいと思います。			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	22	0	0	1		今後もSNSや帰りの送迎時等に、情報共有を行っていきます。			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	22	0	1	0		保護者様のニーズに沿って、今後も行っていきます。			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21	0	0	2	まれに共感されているか、わからない時もあります。	今後は情報共有を行いながらよりよい支援について検討していきます。			
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	4	0	7	12		今後はご家族も参加可能なイベントを企画していきます。			
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	1	0	2		今後は利用者様にサービスの周知を行い、多くの方に相談に乗ることが出来るよう努めてまいります。				

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21	0	0	1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	19	0	0	3		より多くの方にとってもらえるように周知していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20	0	1	1		事業所外には持ち出さないことを徹底し取り扱いには十分注意をしております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	0	1	4		今後は全員に訓練が実施できるように努めてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14	0	0	8		定期的に避難訓練を行っております。今後は全員に訓練が実施できるように努めてまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17	0	0	5		子ども達の安全を十分に確保した上で支援を行います。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	0	0	2		今後も速やかな連絡と丁寧な説明を徹底していきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	21	1	0	0	会話する力があまり無くても、自分の話を聞いてもらえると思って安心していると思います。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	21	1	0	0		今後はより、楽しみに通っていたけるよう、イベントやプログラムの内容に支援していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	21	1	0	0	両手な子がいる時につこく話しかけてくれることがあるらしく、困ることがある際はすぐサポートしていただけたとありがたいです。のびのびとリラックスした環境での声かけは入りやすいので、息子が少しずつ成長していくきっかけになっていると感謝しております。	今後は利用者様全員に満足していただけるように、サービスしていきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
ワンライフ牧の里スポーツパーク		2025年11月1日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	1	サッカー等の活動の際には外部での活動を行っている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	2	国で定められた職員を配置しております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	ホワイトボードを使い、分かりやすくしています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	1	子ども達が過ごしやすいように、	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	1	個別に落ち着く時間が取れるスペース・しきりなどが常設できるとよい。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0	支援の振り返りの時間を設けています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	アンケートを実施している。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	繋げています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	2		定期的に行えるようにしていきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	毎月研修を行っています。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	作成しております。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	検討を行っています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1		今後は全スタッフで確認していきます。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	説明しております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	朝礼時に行っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	工夫しております。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	3		次の日に確認を行っています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	行っています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	見直しを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0	行っています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	行っています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	1	参画しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	整えております。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	4		今後はより、努めていきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	1	行っています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	2		今後はより、努めていきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	2	年に数回企画しております。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	1	参加しております。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	共通理解を図っています。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	3	：：」	今後は機会を設けていきます。	
関	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	行っています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	設けています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	同意を得ています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	行っています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	4		今後は機会を設けていきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	今後に対応していきます。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	発信しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	留意しています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	配慮しております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	4		今後は機会を設けていきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	毎月訓練を行っています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	委員会を設けて、行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	確認しております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	1	対応しております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	行っています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	周知しております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	検討を行っています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	行っています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	しております。		